



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 図書印刷株式会社

コード番号 7913

URL <http://www.tosho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖津 仁彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長兼資金部長 (氏名) 矢野 誠之 TEL (03) 5843-9838

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	27,270	1.1	△610	—	△305	—	△498	—
23年3月期第2四半期	26,979	△3.8	△716	—	△386	—	△661	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △449百万円(—%) 23年3月期第2四半期 △705百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△5.82	—
23年3月期第2四半期	△7.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	58,964	36,394	61.5
23年3月期	61,625	36,927	59.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 36,248百万円 23年3月期 36,890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	3.8	500	△27.8	850	△22.5	580	2.3	6.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期2Q	86,267,808株	23年3月期	86,267,808株
24年3月期2Q	607,285株	23年3月期	603,548株
24年3月期2Q	85,662,478株	23年3月期2Q	85,760,158株

※ 四半期レビュー手続の実施状況の表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災による大幅な落ち込みから緩やかな回復傾向にあるものの、欧州の金融不安や急激な円高等により先行き不透明な状況が継続しました。

印刷業界におきましても、出版市場の低迷が続き、また、商業印刷市場は震災による企業の広告宣伝費の減少が依然回復せず厳しい経営環境が継続しました。

このような環境の中で当社グループは、お客様の課題に対する積極的な提案活動によるトータルサポート、総合品質保証体制の強化、構造改革の推進による一層の原価低減に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は272億7千万円(前年同期比1.1%増)、営業損失は6億1千万円(前年同期は営業損失7億1千6百万円)、経常損失は3億5百万円(前年同期は経常損失3億8千6百万円)、四半期純損失は4億9千8百万円(前年同期は四半期純損失6億6千1百万円)となりました。

セグメント別の売上概況は、次のとおりであります。

(印刷事業)

印刷事業セグメントは、出版印刷部門と商業印刷部門から構成されております。

出版印刷部門では、雑誌、単行本、学習参考書などが減少したものの、新聞が増加した結果、当部門の売上高は196億7千万円(前期比2.3%増)となりました。

商業印刷部門では、企業の広告宣伝費の削減を受け、カタログ、パンフレットなどが減少した結果、当部門の売上高は68億5千9百万円(前期比6.2%減)となりました。

(出版事業)

出版部門では、教科書改訂に伴う教師用指導書の販売が増加した結果、当部門の売上高は7億4千1百万円(前期比66.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ26億6千万円減少し、589億6千4百万円となりました。これは主に有価証券が増加する一方、受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ21億2千8百万円減少し、225億6千9百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億3千2百万円減少し、363億9千4百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報)

当第2四半期連結累計期間における「現金及び現金同等物」は、前連結会計年度末に比べ9億4千1百万円増加し、92億9千1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローとそれらの増減要因は以下の通りであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

営業活動の結果得られた資金は、前年同期に比べ4億3千4百万円減少し、17億4千3百万円となりました。これは主に仕入債務の減少17億5千1百万円及び売上債権の減少36億7千万円によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ23億2千7百万円減少し、6億2千8百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得2億1千7百万円及び投資有価証券の取得3億4千5百万円によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

財務活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ1億7千1百万円増加し、1億7千4百万円となりました。これは主に配当金を1億7千3百万円支払ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

印刷業界におきましては、第3四半期以降も、出版市場の低迷や広告宣伝費の回復の見通しが立たない等厳しい状況が継続するものと予想されます。

このような状況のもと、当社グループは、総合品質保証体制の強化や企画提案活動の質・量・スピードを高めることでお客様満足度の向上を目指すとともに、更なる構造改革の推進により原価低減を進めるなどあらゆる角度から収益体質を強化してまいります。

以上の結果、通期の業績は、売上高は610億円、営業利益は5億円、経常利益は8億5千万円、当期純利益は5億8千万円を見込んでおり、平成23年8月2日に公表いたしました通期の連結業績予想に修正はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,527	2,962
受取手形及び売掛金	18,174	14,504
有価証券	6,983	8,080
商品及び製品	209	260
仕掛品	1,111	1,574
原材料及び貯蔵品	334	362
繰延税金資産	358	327
その他	374	349
貸倒引当金	△73	△63
流動資産合計	30,000	28,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,042	23,142
減価償却累計額	△10,097	△10,567
建物及び構築物(純額)	12,945	12,574
機械装置及び運搬具	27,824	27,410
減価償却累計額	△23,989	△23,978
機械装置及び運搬具(純額)	3,835	3,431
工具、器具及び備品	1,580	1,505
減価償却累計額	△1,300	△1,244
工具、器具及び備品(純額)	280	261
土地	9,255	9,255
有形固定資産合計	26,316	25,523
無形固定資産		
のれん	186	102
その他	186	225
無形固定資産合計	372	327
投資その他の資産		
投資有価証券	2,649	2,642
繰延税金資産	1,853	1,820
その他	557	416
貸倒引当金	△124	△124
投資その他の資産合計	4,934	4,755
固定資産合計	31,624	30,606
資産合計	61,625	58,964

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,016	12,265
関係会社短期借入金	2,500	2,500
1年内返済予定の長期借入金	—	800
未払法人税等	177	123
未払消費税等	381	125
賞与引当金	691	680
役員賞与引当金	26	16
返品調整引当金	14	0
設備関係支払手形	155	257
資産除去債務	7	—
リース資産減損勘定	70	4
その他	1,902	1,830
流動負債合計	19,945	18,603
固定負債		
長期借入金	800	—
退職給付引当金	3,726	3,754
役員退職慰労引当金	148	133
資産除去債務	75	74
その他	3	3
固定負債合計	4,753	3,966
負債合計	24,698	22,569
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,898	13,898
資本剰余金	16,489	16,489
利益剰余金	6,584	5,914
自己株式	△171	△172
株主資本合計	36,801	36,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88	117
その他の包括利益累計額合計	88	117
少数株主持分	36	146
純資産合計	36,927	36,394
負債純資産合計	61,625	58,964

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	26,979	27,270
売上原価	23,633	23,785
売上総利益	3,345	3,485
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,017	1,020
役員報酬及び給料手当	1,619	1,725
賞与引当金繰入額	195	217
役員賞与引当金繰入額	11	16
退職給付費用	80	83
役員退職慰労引当金繰入額	23	26
貸倒引当金繰入額	—	△10
その他	1,116	1,015
販売費及び一般管理費合計	4,062	4,096
営業損失(△)	△716	△610
営業外収益		
受取利息	16	15
受取配当金	287	250
その他	44	52
営業外収益合計	349	319
営業外費用		
支払利息	15	14
その他	3	1
営業外費用合計	18	15
経常損失(△)	△386	△305
特別利益		
固定資産売却益	—	3
貸倒引当金戻入額	34	—
特別利益合計	34	3
特別損失		
固定資産除売却損	29	31
子会社株式売却損	—	18
投資有価証券評価損	2	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	75	—
環境対策費	63	—
その他	6	3
特別損失合計	177	53
税金等調整前四半期純損失(△)	△529	△355
法人税、住民税及び事業税	4	76
法人税等調整額	128	45
法人税等合計	133	121
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△662	△477
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	21
四半期純損失(△)	△661	△498

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△662	△477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42	28
その他の包括利益合計	△42	28
四半期包括利益	△705	△449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△704	△470
少数株主に係る四半期包括利益	△1	21

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△529	△355
減価償却費	1,217	1,032
のれん償却額	84	84
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10	28
前払年金費用の増減額(△は増加)	1	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	23	△11
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△59	△10
受取利息及び受取配当金	△303	△266
支払利息	15	14
有形固定資産除売却損益(△は益)	29	27
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	75	—
環境対策費	63	—
子会社株式売却損益(△は益)	—	18
投資有価証券評価損益(△は益)	2	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,855	3,670
たな卸資産の増減額(△は増加)	△624	△542
仕入債務の増減額(△は減少)	△827	△1,751
その他	△145	△335
小計	1,890	1,605
利息及び配当金の受取額	302	267
利息の支払額	△15	△14
法人税等の支払額	△110	△185
法人税等の還付額	111	69
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,178	1,743
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2	△2
定期預金の払戻による収入	8	7
有価証券の取得による支出	△405	△497
有価証券の売却及び償還による収入	500	300
有形固定資産の取得による支出	△2,495	△217
有形固定資産の売却による収入	22	3
投資有価証券の取得による支出	△602	△345
子会社株式の売却による収入	—	70
無形固定資産の取得による支出	△2	△75
貸付金の回収による収入	4	3
その他	17	125
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,955	△628
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	0	—
配当金の支払額	△1	△172
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2	△174
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△780	941
現金及び現金同等物の期首残高	7,914	8,349
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,134	9,291

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷事業	出版事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,534	445	26,979	—	26,979
セグメント間の内部 売上高又は振替高	294	—	294	△294	—
計	26,828	445	27,274	△294	26,979
セグメント損失(△)	△328	△411	△739	23	△716

2. 報告セグメントの利益又は損失の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

損失	金額
報告セグメント計	△739
のれんの償却額	△12
セグメント間取引消去	35
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△716

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷事業	出版事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,529	741	27,270	—	27,270
セグメント間の内部 売上高又は振替高	276	—	276	△276	—
計	26,806	741	27,547	△276	27,270
セグメント損失(△)	△362	△238	△601	△9	△610

2. 報告セグメントの利益又は損失の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

損失	金額
報告セグメント計	△601
のれんの償却額	△12
セグメント間取引消去	2
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△610

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。